

組織目標管理シート

問合せ先(電話番号)	025-223-1622
------------	--------------

年度	2019		
組織名(部)	文化スポーツ部	組織名(準部・課・機関名)	新潟市美術館
組織の目的	美術に関する市民の知識及び教養の向上に寄与します。		

作成日	平成31年4月15日
修正日	
評価日	令和2年3月30日

No.	部区 組織目 標	組織目標	主な取組(事業)	指標					目標達成状況	評価		
				項目(単位)	2016実績	2017実績	2018実績	2019目標			2019結果	補足・参考指標
1		展覧会やイベントの充実、ショップ設置などで魅力を高め、利用者を増やし、来館者満足度の向上を目指します。	・企画展、コレクション展、各種講座などの開催 ・ミュージアムショップ・カフェとの連携	・入館者数(人)	113,322	63,708	61,213	52,000	59,273	・入館者数はエントランスのカウンタ数 ・開館日数 H27 196日間(3.5か月休館) H28 287日間 H29 261日間 H30 262日間 H31 260日間	ワイエス展と草間彌生展が好評であったことから目標を達成できました。	達成
2			・来館者アンケート(企画・コレクション展)	・アンケート満足度(点)	4.25	4.36	4.39	4.33	4.37	・来館者アンケート平均点(5点満点) H31 過去3か年平均	ワイエス展が、多くの皆さまから好評をいただきました。	達成
3	2	学校や地域等と連携し、子どもたちが美術に触れる機会を充実させるなど、市民に親しまれる美術館づくりを進めます。	・「アートリップ」やこどもスタンプカードの実施 ・美術講座、実技講座等の開催	・学校連携事業や教育普及事業等の実施回数(回)	88	83	78	55	60	・経緯等 H27 事業統一(「アートリップ」= 出前講座+作品鑑賞) H31 前年度計画+5回増	アートリップは8校で実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、3月実施予定の美術講座などが中止や延期となりました。	達成
4		新規来館者を増やしリピーターを獲得するための仕組みづくりや、運営の工夫で収益の向上を目指します。	・西大畑旭町文化施設協議会との連携 ・SNSなどの活用	・企画展1日あたりの有料観覧者数(人)	230	126	126	95	139	・企画展本数(日数 有料者数) H27 3本(143日間 15,550人) H28 5本(227日間 52,113人) H29 5本(241日間 30,433人) H30 4本(208日間 26,209人) H31 4本(238日間 目標22,500人)	1日当たりの有料入館者数は、ワイエス展で131人、草間彌生展で186人と目標の95を越え、企画展全体の平均を押し上げました。	達成
5		職員等に職場研修を行うとともに、館外研修に職員等を積極的に派遣し、資質向上を図ります。	・コンプライアンス研修、情報セキュリティ研修など ・財務・文書管理・IT研修など ・専門研修への派遣(学芸員)	・研修受講者数(延)	85	50	58	50	49	・職員や看視員等対象の研修受講者数(避難誘導訓練除く)	学芸員の専門研修派遣やコンプライアンスなどの職場研修、看視員研修を確実に実施しました。	未達成

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
<p>新潟市美術館の運営方針を実現するための取り組みをさらに進めます。</p> <p>「運営方針」</p> <p>政令市にふさわしい、市民に開かれた個性あふれる美術館を目指します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. あるもの(館蔵品を含む地域の多様な文化資源・自然環境)を活かし、新たな知を掘り起こす「発見する美術館」 2. 教育普及の事業を通じて、あらゆる世代の市民が「学べる美術館」 3. さまざまな芸術が交差し、訪れるたびに心躍る「生きている美術館」 4. 市民同士、地域の文化施設相互が「つながる美術館」 5. 高い質を保ち、市民が誇れる「信頼の美術館」 	<p>本年度は、上半期にインボジブル・アーキテクチャー展、きたれバウハウス展といった専門性の高い企画会を開催し、合わせて13,246人と、多くの市民の皆さまにご来館いただきました。また、下半期はアンドリュウ・ワイエス展と草間彌生プラス展の2つの企画展で、21,718人と、これらの企画展もともに1万人を越す皆さまにご来館いただきました。</p> <p>また、常設展であるコレクション展は、前年度とほぼ同数の27,043人の観覧者があり、これは、ワイエス展、草間展を中心とした企画展観覧者の8割以上の方から観覧いただいたためであると思われます。</p> <p>その他の取り組みでは、クラシックストリート実行委員会の協力を得て館内でのコンサートを開催し、各4公演で延237人の方からお楽しみいただきました。</p> <p>次年度においても、ベン・シャーン展や美人画展といった多くの皆さまにご覧いただける企画展とともに、新潟市出身の作家、長沢明氏の展覧会や著名作家の所蔵作品を紹介する展覧会を開催し、併せて各種の講座や学校との連携事業(アートリップ)等を工夫しながら実施するなど、市美術館の運営方針に沿った取り組みを進めていくことにより、市民の美術に関する知識と教養の向上に努めてまいります。</p>